

5年生児童の保護者の皆様

苫小牧市立明野小学校長 岡部 吉則

平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今年度を実施しました全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が北海道教育委員会から公表され、苫小牧市でも「ほ・む・す・く」(第6号2月付)にて苫小牧市の子どもたちの体力の状況が公表されました。

本調査は、子供の体力の低下している状況にかんがみ、全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立するためのものです。

つきましては、本校5年生児童の状況と考察をまとめましたので、次のとおりお知らせします。

記

1 検査の概要

(1) 実施日

平成26年6月

(2) 調査対象

小学校第5学年

(3) 検査内容等

① 実技に関する調査

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン
50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

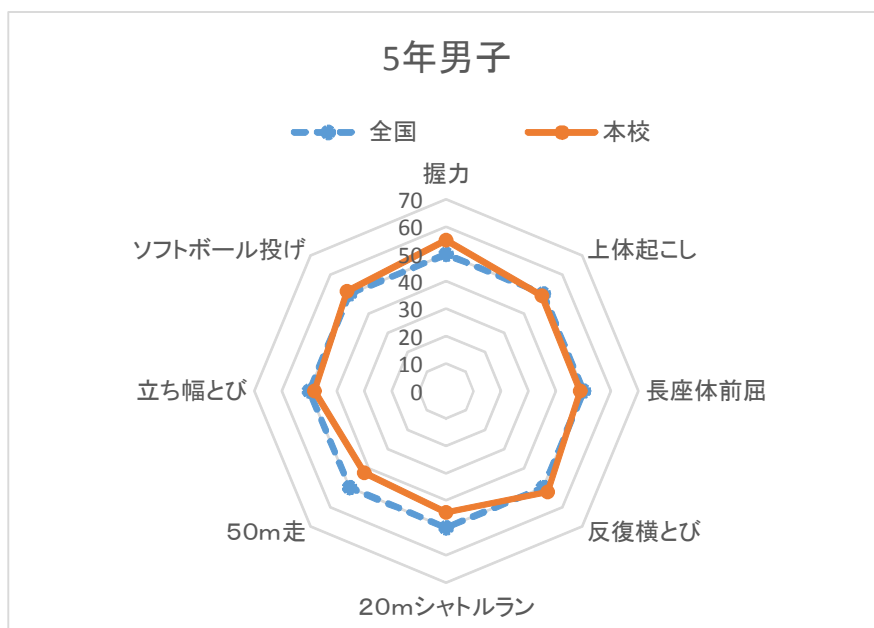
② 運動習慣等に関する質問紙調査

③ 学校に対する体力の向上に係る取組に関する質問紙調査

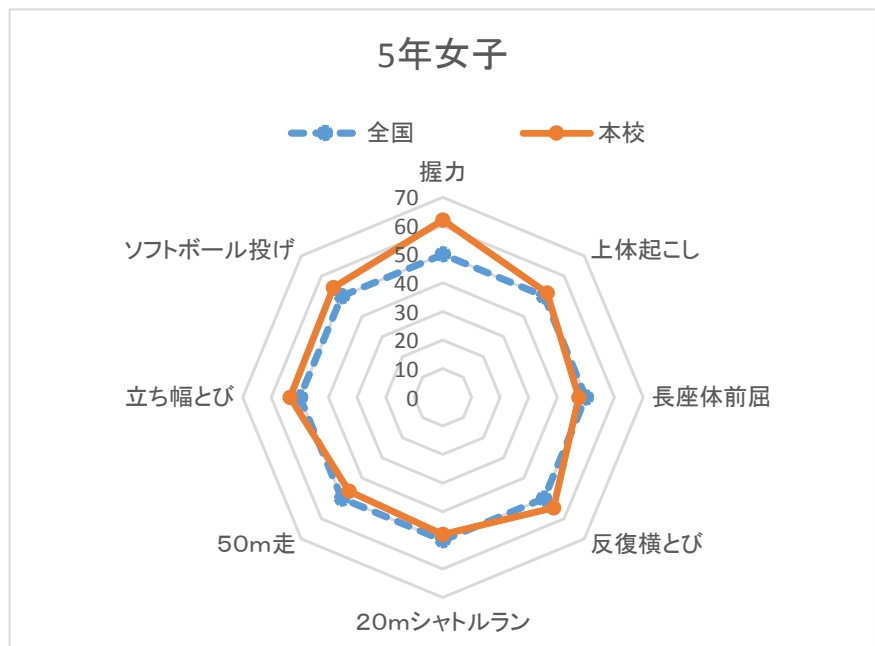
2 本校の傾向

(1) 実技に関する調査における全国平均と本校の比較

①男子



②女子



* 比較の仕方 全国平均値(50)に対する本校の相対的な位置について示しています。

点線 全国

実線 —— 本校

(2) 本校の傾向

①実技に関する調査

- ・男子女子共に、握力、反復横とび、ボール投げが全国平均を上回っている。
- ・男女ともに、シャトルラン、50m 走の能力が低い。

②運動習慣に関する調査

- ・男子は、運動が好き・やや好きを合わせると9割の子が答えている。
- ・女子も、9割近くの子が運動が好き・やや好きと答えている。
- ・放課後や休日に、5割の男子が運動をしている。女子は3割強である。

3 学校の今後の取組

- ・現在取り組んでいる体力づくりやさわやか週間を継続する。
- ・運動の楽しさを感じることができるよう体力づくりや体育の学習を工夫する。
- ・体力テストの結果を十分におさえ、日頃の体力づくりや運動の取組が、効果的な取組につながるようする。
- ・体力手帳等を通して、家庭とさらに連携した取組となるようにする。